

謹啓 新春の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本市の行政・教育に対しまして多大のご芳情を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度は、震災において親を亡くした子どもたちを「夢のつばさ2014年冬キャンプ」に招待いただき、心より感謝を申し上げます。震災を経験し不自由な生活を送っている子どもたちにとって、何よりの贈り物となりました。

本市は震災により沿岸部に壊滅的な被害を受け、市内小中学校の子どもたち23名を含め、923名が亡くなりました。また、沿岸部のまちである閑上地区や下増田地区に居住していた子どもたちは、ほとんどが仮設住宅や市内外のみなし仮設住宅（賃貸住宅）等に居住しております。閑上小学校と閑上中学校は、学校が壊滅的な被害を受け使用できないことから、閑上小学校は、内陸部にある不二が丘小学校の校舎の一部を使って、閑上中学校は、同じく内陸部にある十三塚公園内に建設した仮設校舎を使って授業を行っております。また、増田中学校をはじめとする市内小中学校のほとんどに市内、県内沿岸部から避難してきた子どもたちや福島原発から避難してきた子どもたちが在籍しております。

本市では、被災した方々が一刻も早く元の生活に戻れるよう復興へ向けた取り組みを続けており、下増田地区については防災集団移転団地の造成工事が終了し、住宅、公営住宅の建設が始まっています。また、閑上地区については昨年10月に被災市街地復興土地区画整理工事の起工式が行われ、復興が本格的にスタートしました。閑上小・中学校についても復興されるまちの中に小中一貫教育校として再建するための準備を進めております。

今後も市をあげて被災した方々の生活再建・子どもたちの教育の充実・災害復興に全力で取り組んでまいりますこととお誓い申し上げ、まずは略儀ながら書中をもってお礼申し上げます。

謹白

平成27年1月吉日

夢のつばさプロジェクト事務局 御中

名 取 市 長 佐々木 一十郎



名取市教育委員会教育長 瀧澤 信雄

